

自然と調和した
潤いあるまちづくり

さがらの森管理運営

旧相楽山荘を無償で借り受け、「さがらの森」として管理運営を行っていきます。今年度から「さがらの森」の整備を進め、ハイカーの目的地または御堂山を往来するための中継地として活用を図っていきます。キャンプ場予定地については、除草やハイカーが常時使用可能な衛生施設の機能保全を行い、活動エリアの良好な環境を整備していきます。

また、里山を活用した宿泊・日帰りキャンプ事業の本格稼働は、平成16年度実施を目指して、今年度中に具体化していきます。

明るく元気なまち蒲郡

産業の振興と経済の活性化

ラグーナ蒲郡との連携

ラグーナ蒲郡は、昨年の「ラグーナシア」「ラグーナフェスティバルマーケット」のオープンに続き、

「ラグーナマリナー」の対岸に、海に憩うゾーンが稼働します。

美と健康増進の「テルムマランラグーナ」「天然温泉「ラグーナの湯」」「レストラン「ラゲンブルー」の3施設がオープンし、さらに充実したラグーナ蒲郡を体験できることとなります。また、ラグーナ蒲郡では、電線の地中化や植樹を進めており、海・空の青、樹木の緑といった画材、被写体となるような素晴らしい景観を形成しつつあります。



▲ラグーナ蒲郡

繊維産業などの商工業の振興

主力地場産業である繊維産業の活性化を図るため、ミカワ・テキスタイル・ネットワーク(MTN)事業により、地域内ネットワークの強化に努めるとともに、新商品の開発や新たな販路の開拓に向け、協議・検討を進めます。さらに蒲郡市の織物を再認識していただくた

め、歴史ある三河木綿・三河縞の復興事業に取り組んでいきます。

中心市街地の活性化については、TMO構想を基本に、商工会議所や事業者を主体に行われる事業を支援していきます。

文化の薫るにぎわいのある
まちづくり

まつりなどによる地域振興事業

ラグーナ蒲郡が昨年4月にオープンし、新たな観光資源を得て蒲郡のイメージが大きく変わりつつあります。また、浜名湖花博と愛知万博を見据え、観光蒲郡を全国に売り出していきます。

5月11日(日)に蒲郡春まつりを西蒲海水浴場(パームビーチ)で開催し、三河地域伝統の手筒花火の打上を行います。さらに街の活性化と観光蒲郡のPRのため、引き続き蒲郡まつりを開催します。また、「愛知万博地域プロジェクト事業」として実施される三河大島いかだレースとエリカカップヨットレースを行います。

蒲郡市史編さん事業

市制50周年の記念事業として、

改訂版「蒲郡の人」と「蒲郡市史」の編さんに取り組んでいます。

改訂版「蒲郡の人」は、昭和39年に発刊された同名本を書き改めるもので、各分野で活躍された方々を紹介します。本年度中に出版する予定をしています。

また、「蒲郡市史」は、原始・古代から現在に至るまでの蒲郡の歴史を集大成したものです。市民の皆さんから提供された資料などを使って、わかりやすい「市史」を目指しています。本年度中に編集作業を終え、市制50周年の平成16年度に本文編4巻を発刊する予定をしています。

人と情報が行き交うまちづくり

住民基本台帳ネットワークシステムの整備

住民基本台帳ネットワークシステムが、8月25日から本格的に稼働します。

住民票の写しが全国どここの市町村からでも交付可能となります。引越しの手続きのとき、窓口に行くのは転入時1回ですむ転入転出の特例処理が行われ、希望者には住民基本台帳カードが交付されます。